



2021年度第8回フチ国際理解講座開催



2月14日（月）第8回フチ国際理解講座が開催されました。

今回は「モノ（こと）から考える SDGs」をテーマに、NPO 法人環境会議所東北、海藤節生先生よりオンラインでご講話をいただきました。昨年11月に猪苗代湖水草回収ボランティアに参加した生徒たちを含む23名の生徒が講座に参加し、海藤先生のお話に熱心にメモをとりながら耳を傾けていました。

先生から特にSDGs12「つくる責任つかう責任」についてお話しいたき、「プラネタリー・バウンダリー（地球の限界、惑星限界）」、「アースオーバーシュートデイ（地球が1年に再生産できる資源の量を人間が使用する天然資源の量が超える日）」などの用語について伺い、これからの社会は「サーキュラーエコノミー（循環型経済）」を取り入れ、私たちもモノを購入する前に、本当に今必要なのか、どのように作られ、リサイクルできるものなのか、お金の使い方や社会が変わってくることを立ち位置を変えて考えてみる必要がある、とご助言をいただきました。

今回の講座を通して、生徒たちも環境問題に危機を感じ、SDGsへの関心も深まり、今後の探究活動等に向けて大いに期待できそうです。

オンライン講話の様子

